

知っておきたい、避難のタイミング

避難情報と防災気象情報



災害が発生するおそれがあるとき、市から避難情報を発令します。
あなたや家族の状況に応じて、避難のタイミングを考えておきましょう。

令和8年5月29日から情報の名前・運用が変わりました！
警戒レベルとの対応関係が整理され、わかりやすく！

防災気象情報

気象庁では、大雨などの災害リスクが高まるときに、警報などの「防災気象情報」を発信しています。防災気象情報は、住民の皆さん自ら確認することができるため、市が出す避難情報とあわせて避難の判断に役立てることができます。

防災気象情報の名称が変わり、避難情報の「警戒レベル」と数字が対応するよう整理されました。例えば「大雨警報」は「レベル3大雨警報」となり、警戒レベル3相当と直感的に判断できるようになります。

気象庁 | 関連ページ

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/bosai/keiho-update2026/index.html>



警戒
レベル3
高齢者等避難

警戒
レベル4
避難指示

で安全・確実に避難！

市が発令する情報

避難情報等 (警戒レベル)			
警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等
5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！ ・警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。 ・警戒レベル5緊急安全確保の発令を待ってはけません。	緊急安全確保
--- <警戒レベル4までに危険な場所からかならず避難！> ---			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難 ・警戒レベル4避難指示は、立退き避難に必要な時間や日没時間等を考慮して発令される情報で、このタイミングで危険な場所から避難する必要があります。	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難 ・「高齢者等」は障がいのある人や避難を支援する者も含んでいます。 ・高齢者以外の人も避難の準備をしましょう。	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認 ・ハザードマップ等により、避難経路等を確認しましょう。	
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める ・最新の防災気象情報等に注意しましょう。	

気象庁が発表する情報

防災気象情報 (警戒レベル・警戒レベル相当情報)			
警戒レベル	河川氾濫 1級河川などの大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや土石流
5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報
4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報
3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報
2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報
1	早期注意情報		

災害時には、市から避難情報を待つだけでなく、気象庁等からの情報や周囲の状況に注意し、ご自身の判断で適切な行動をすることが大切です。

災害時の避難行動を
考えておきましょう



いざというとき、迷わず動くために

わが家の避難計画



自宅の災害リスクや避難先を確認し、誰がどう動くかを家族で話し合っておきましょう。
また、福島県防災アプリで、自分に合った避難計画「マイ避難シート」を作ってみましょう。

STEP 1 マップでわが家の災害リスクを確認！

防災マップを確認

自宅に

防災マップ

<https://www.city.tamura.lg.jp/soshiki/8/seikatu-bousai-map-01.html>

Web版



● 洪水のおそれは？ ある ない

● 家屋倒壊のおそれは？ ある ない

● 土砂災害のおそれは？ ある ない

ひとつでも「ある」があてはまった場合は **避難が必要**

すべて「ない」の場合は **在宅避難を基本に考えましょう。十分な備えが必要**

STEP 2 避難先を事前に確認！

避難先の考え方

⚠ 避難に時間がかかる方（高齢者・障がいのある方・乳幼児連れの方など）は、早めに避難を始めましょう。

安全な親戚・知人宅はありますか？

はい ↓

いいえ ↓

安全な親戚・知人宅



日頃から相談しておきましょう。

基幹避難所（第一指定避難所）

各町に1箇所ずつあり、第一優先で開設する避難所です。

滝根地区	滝根体育館
大越地区	大越公民館・おおごえふるさと館
都路地区	都路公民館
常葉地区	常葉行政局・常葉保健センター
船引地区	田村市総合体育館

その後

第二指定避難所

災害の規模や被害状況、気象情報に応じて避難が必要となる地域を特定して随時、開設します。

避難先 1

避難先 2

市内の避難所一覧

<https://www.city.tamura.lg.jp/soshiki/8/seikatu-hinanbasyo-itiran-01.html>



逃げ遅れてしまったとき

垂直避難



洪水のおそれがある場合には、浸水後もとどまれる高く丈夫な建物や、自宅の浸水しない上階へ避難しましょう。

土砂災害のおそれがある場合には、斜面から離れた部屋の上階へ移動しましょう。



さらに詳しく考えたい！

STEP 3 「マイ避難シート」を作成してみよう！

アプリをダウンロードもしくはWebページから作成

福島県防災アプリ



マイ避難シート

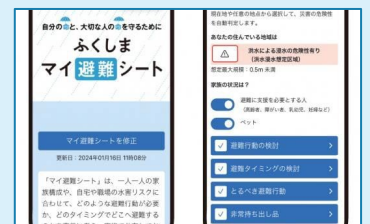


アプリのダウンロードは不要



とるべき行動や避難のタイミングを決めておきましょう。

アプリでいつでも確認可能



福島県ホームページより

災害はいつ起こるかわかりません。「まさか」に備えることが大切です。
作成した避難計画は定期的に見直しましょう。